

事業継続評価私募債

エム・ケーから買い受け

三井住友銀

三井住友銀行は不動産の開発や管理などを行うエム・ケー（東京都日野市）に対し、事業継続計画（BCP）内容に応じて

私募債の条件を柔軟に設定する「SMBC事業継続評価私募債」の買い受けを実施した。外部の専門機関を通じて事業継続に関する助言なども実行し、金融面から企業のリスク管理を後押しする。

SMBC事業継続性評価私募債はBCPの取り組み状況を評価し、評価結果に応じて条件を設定

する仕組み。外部の専門機関であるインターリスク総研（同千代田区）が評価し、改善点を指摘するのが特徴だ。

エム・ケーは不動産の開発販売や管理・活用などの事業を展開する。リスク管理については災害などで自社の事業が中断した際、顧客への悪影響を認識し災害時の対応を確認する。また緊急事態への対応に対し、社長が課題を共有し改善策の立案に関与している。

三井住友銀は、こうした点などを高く評価して

私募債の買い受けを決めた。